

プログラミングと問題解決

情報 I 第36回授業

05コンピュータとプログラミング

対応ファイル: 23exp36.xlsx

実習 乱数で「何か」を作ろう

- 乱数と、判断分岐または繰り返しの機能を使って、「何か」のプログラムを「グループで最低1つ」作ろう。
- 楽しいもの、役に立ちそうなもの、など、何でもOK。
- 意味がわからないものはダメ。誹謗中傷も厳禁！！
- グループ作業です。グループ内はたくさん助け合ってください。
ただし、この時間はグループ以外の人と相談するのは禁止！
- グループメンバー全員が、同じプログラムを再生できるように打ち込み作成しておいてください。
- 本日残り時間を入れて3回が作業時間です。